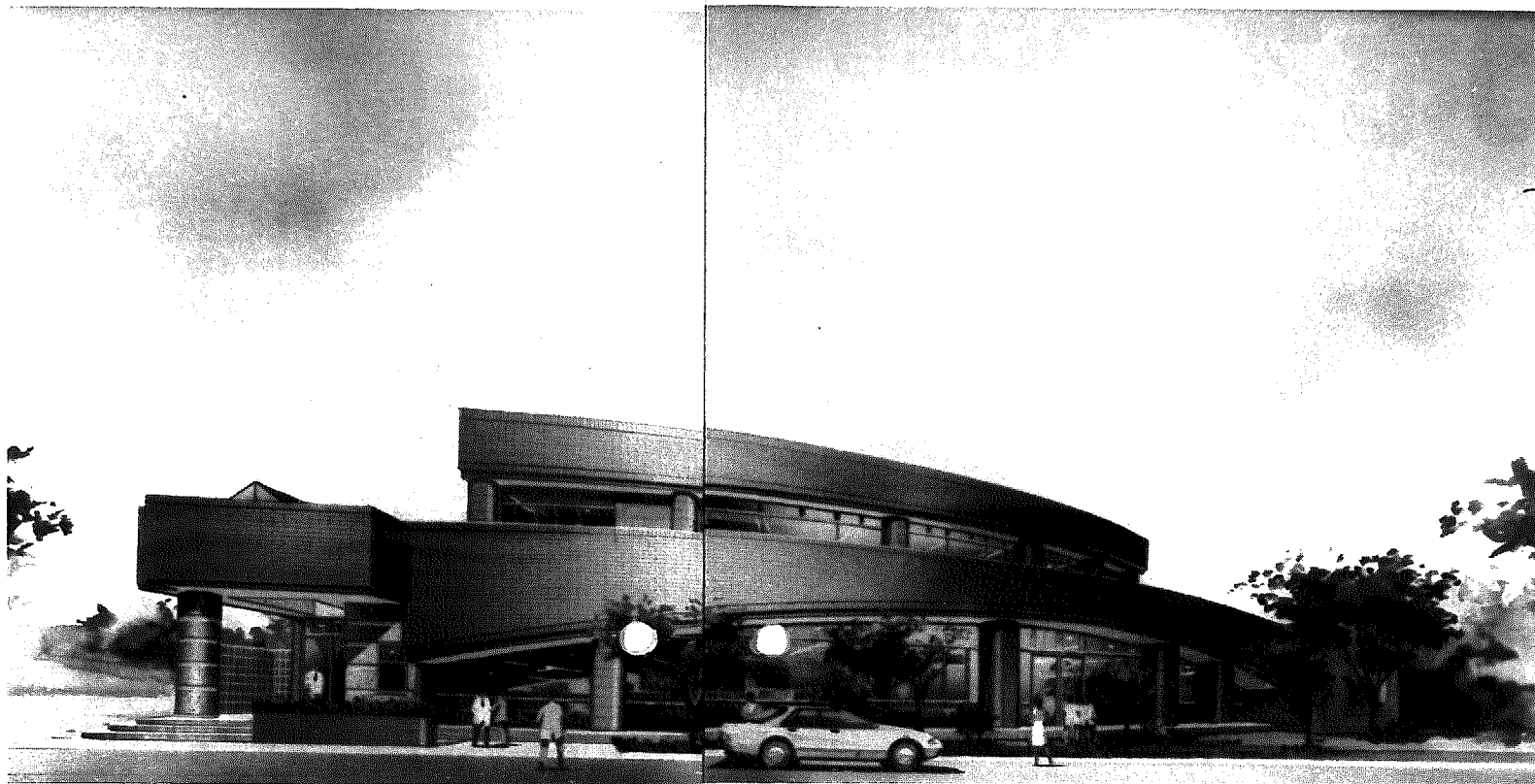


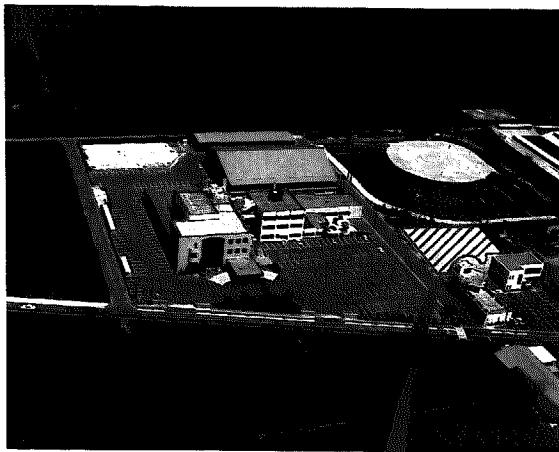
生涯学習の拠点施設

図書館建設がスタート

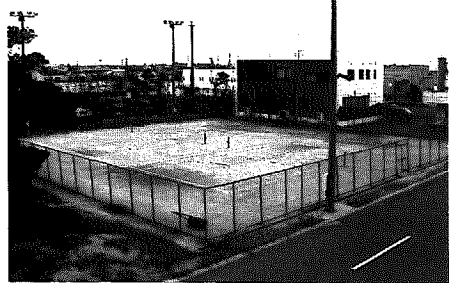
平成8～9年度の二か年継続事業



▲岩室村立図書館完成予想図



■役場付近の航空写真(写真上)と村立図書館の建設地(写真下)



村では、皆さんが待ち望んでいた「岩室村立図書館」の建設のため、先月十七日に建設請負業者を内定するための指名競争入札を行い、翌十八日に招集された「平成八年第六回岩室村議会第三回定例会（九月議会）」で請負契約の締結が可決され、正式に請負業者が決定されました。

入札の結果は次ページのとおりでですが、二か年継続事業で、総工費は五億四千八十五万三千円となります。今後、可動式書架や県立図書館とオンラインで結ぶパソコンなどの備品に七千万円、視聴覚室などで使うAV機器関係などに千五百万円程度の支出が見込まれます。

また、工期については、平成八年九月十八日（給排水衛生設備工事については十七日）から平成九年八月三十日完了を目的に工事が進められます。その後二か月程度かけて蔵書等の整理を行い、平成九年十一月に開館する予定です。

これまで村民の読書要求に対しては、公民

館の図書室が対応してきましたが、平成六年度に村が実施した「ふれあい懇談会」や公民館利用者から寄せられた意見の中に、「現在の図書館は蔵書数が少なく、閲覧スペースも狭い」「ぜひ、独立した図書館を」というものが多くありました。

平成七年度における公民館図書室の利用状況をみると、登録者数二千八百二十人、年間貸出冊数八千二百冊で、貸出密度〇・八冊、登録者一人当たり三・〇五冊となっています。図書室面積七十二・二㎡、蔵書数一万五千冊という実態からみれば、かなりの利用率でありますし、平成三年度以降登録者数も増えている現状から、今回図書館を建設することになりました。

そこで、今月の広報では、岩室村生涯学習推進の集大成であり、また村民のコミュニケーションの場としても期待される村立図書館を、平面図や入札結果等も交えながらご紹介します。

入札の結果

- 建築本体工事
 - 契約金額 3億6,050万円
 - 工事期間 平成8年9月18日～平成9年8月30日
 - 契約の相手方 吉田・佐藤特定共同企業体
- 電気設備工事
 - 契約金額 5,871万円
 - 工事期間 平成8年9月18日～平成9年8月30日
 - 契約の相手方 株式会社 ユアテック巻営業所
- 給排水衛生設備工事
 - 契約金額 3,254万8千円
 - 工事期間 平成8年9月17日～平成9年8月30日
 - 契約の相手方 株式会社 新潟日立
- 空調機設備工事
 - 契約金額 8,909万5千円
 - 工事期間 平成8年9月18日～平成9年8月30日
 - 契約の相手方 研冷工業株式会社

■「資料・閲覧スペースが足りない」との声も寄せられる公民館の図書室

